

であいこうか



近畿大会6位入賞

つじ あんじゅ
辻 杏樹さん
(土山中3年)

今回は、今年行われた県大会の陸上女子走り幅跳びで全て優勝、さらには近畿大会で6位入賞するなど、数々の輝かしい成績を収められた辻さんにお話を伺いました。辻さんは、ジュニアオリンピックの出場権を獲得されましたが、残念ながら台風で中止となりました。

近畿大会で6位入賞したときの気持ちは?

自分でも驚きました。実は、夏に肉離れになってしまい、近畿大会も怪我をした状態で出場しました。それでも勝とうと言う気持ちはいつもより大きく、結果が出せてよかったです。

陸上女子走り幅跳び記録5m27cm(自己ベスト)

県大会優勝やジュニアオリンピックに出場が決まったときの気持ちは?

2年生の頃、どうしても勝てないライバルがいて、その子に勝つために、走り幅跳び経験者のお父さんに教えてもらいながら、夜に自主練習をするなど、努力してきました。3年生になり、やっと勝ててうれしかったです。ジュニアオリンピックには、昨年も出場しましたが、よい記録が残せず、悔しい思いをしました。今年は調整して、ベスト8には入りたいと思っていたので、台風で中止が決まったときは、悔しくて夜まで泣いていました。



▲県大会優勝の表彰を受ける辻さん

今後の目標は?

高校でも陸上を続け、インターハイと全国大会に出場することです。現在、県の強化指定選手に選ばれているので、競技力の向上をめざし、全国大会などで活躍できる選手になれるよう頑張りたいです。



体験を通して学ぶ場を
～まなびの体験広場2019～

▲看護体験のコーナーで聴診器を体験する参加者

「まなびの体験広場」が10月26日、忍の里プラザで開催されました。この催しは、市内の高校生や専門学生、シルバー人材センター、企業の皆さんが講師となり、体験を通して子どもたちに新たな興味関心を持ってもらおうと、毎年開催されています。子どもたちは、講師の皆さんの丁寧な指導で、輪ゴム銃、手裏剣などのおもちゃ作りや看護体験などさまざまな体験に真剣に取り組みました。



沿道からの声援を力に完走めざす
～2019あいの土山マラソン～

▲号砲とともに一斉にスタートを切るランナー

「2019あいの土山マラソン」が11月3日に開催され、全国から集まった3123人のランナーが健脚を競いました。参加者は、前半の青土ダムまでの上り坂に加え、後半も緩やかな上り下りがある起伏に富んだコースに苦戦しながらも、沿道からの暖かい声援を力に、秋の土山路を駆け抜けました。

情報交流広場 となりまち いこか



2019 海の幸・山の幸 物産まつり

伊賀市と志摩市は、平成27年度から物産交流イベントを実施しており、今年度は伊賀市が会場になります。市内で同日開催される伊賀風土FOODマーケット&マーケットノナリ(場所:ハイブピア伊賀多目的広場)と、とれたて市ひぞっこ周年祭(場所:JAいがふるさと「とれたて市ひぞっこ」(平野西町1番1))と連携して、「海の志摩市」と「山の伊賀市」の魅力を市内外に発信します。今年度は尾鷲市も参加します。

| | |
|-----|---|
| 日時 | 12月8日(日)10時～15時 |
| 場所 | 伊賀市指定文化財「旧上野市庁舎」前駐車場(上野公園第2・第3駐車場)(三重県伊賀市上野丸之内116番地) |
| 内容 | 伊賀市の特産物(伊賀米・伊賀牛など)を使った食べ物、伊賀焼、伊賀酒、志摩市・尾鷲市の特産物などの販売、ステージイベントなど |
| 問合せ | 伊賀市・志摩市交流事業実行委員会(伊賀市農林振興課内) ☎0595-22-9713 ㊟0595-22-9715 |



関宿観光駐車場の東隣にある足湯施設です。

塩分濃度が高いため、入浴すると皮膚に塩分が付いて汗の蒸発を防ぐので、保温効果が高いと言われている温泉です。

関宿へお越しの際は、ぜひ小萬の湯へお立ち寄りください。

| | |
|------|--|
| 利用時間 | 10時～17時 定休日 月曜日、年末年始(12月29日～1月3日) ※月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日 |
| 場所 | 三重県亀山市関町新所1974-1 |
| 問合せ | ※利用料無料 地域観光課 観光交流グループ ☎0595-96-1215 |

亀山市 関宿足湯交流施設 小萬の湯



幸せなら腹たたこう♪ポン、ポン♪
～第10回全国狸の腹鼓大会FINAL～

▲自慢の腹鼓を披露する奥田さん

全国狸の腹鼓大会が11月3日、信楽町の新宮神社で開催され、県内外から24組が出場されました。この大会は、「幸せなら手をたたこう」の替え歌に合わせ、腹を叩き、音量、音色、狸らしさ(仮装)、ユニークさ、お腹の立派さなどを採点し、合計点を競います。最後となる今大会は、家族や友達との息の合った腹鼓や手作りの衣装など、工夫を凝らした演技が披露されるなか、信楽町の奥田勉さんが3年連続7回目の優勝を果たしました。



迫り来る忍者から逃げ切れ
～甲賀流忍者大祭2019～

▲忍者から逃げる児童

「甲賀流忍者大祭」が11月10日、甲賀町の鹿深夢の森公園で開催されました。この催しは、平成29年に日本遺産に登録された「忍者」を活用し、市内外へ地域の魅力を発信しようと、市商工会青年部が昨年開催しています。10分間、敵の忍者から逃げ切れるかを競う「忍者逃走中」には、小学生600人が参加し、設置された壁に身を隠すなど、おのおの作戦を立て、迫り来る忍者を必死にかわしました。

